

【国府町総合支所等職員配置表】

[R4.5.1~]

○職員数(正職員)

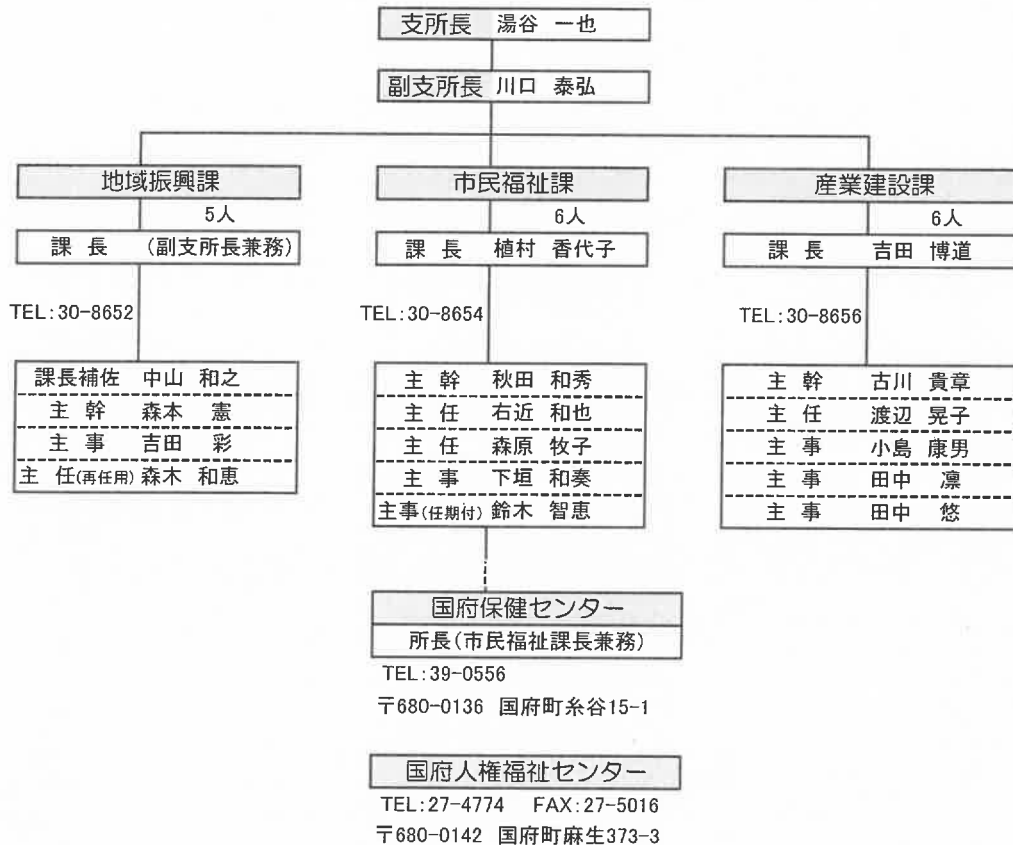
- ・国府町総合支所 18人
- ・教育委員会事務局国府町分室 1人
- ・保育園 36人
- ・鳥取東保健センター 7人

〒680-0197 鳥取市国府町宮下1221

TEL:30-8652(代表:地域振興課)

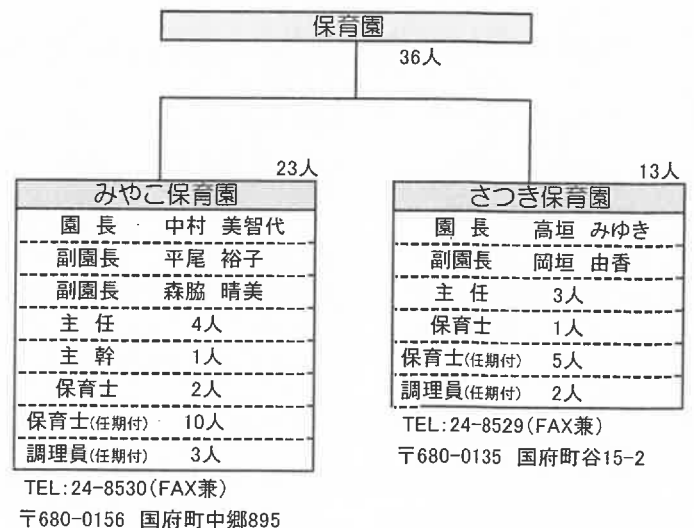
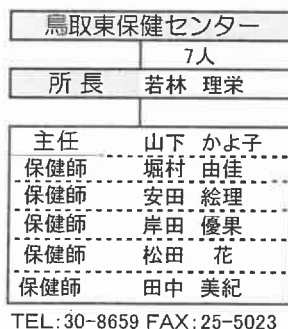
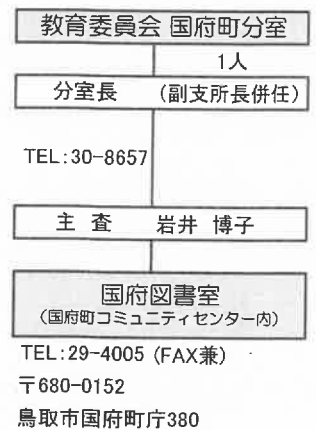
FAX:27-3064(地域振興課、市民福祉課、産業建設課、教委分室共通)

<国府町総合支所>

<教育委員会事務局
国府町分室>

〒680-0197

鳥取市国府町宮下1221



| 課名 | 事業名 | 予算計上額 | 説明 | |
|-------------|--------------------|-----------------|---|--|
| 地域振興課 | 買い物支援事業 | 1,563 | 移動販売車による買い物支援・見守り活動事業補助金 | |
| 協働推進課 | 町内集会所建設等補助金 | 新 213 | 町内集会所の新築・増改築・修繕等に係る補助金 | |
| | 地区公民館改修事業費 | 新 85,018 | 谷地区公民館空調設備改修工事費 旧成器地区公民館解体・駐車場整備工事費他 | |
| 観光・ジオパーク推進課 | 観光地施設整備事業費 | 新 705 | 管滝階段修繕費 | |
| 農政企画課 | 農産物加工センター管理運営費 | 1,644 | 農産物加工施設の管理経費等 (七草の家指定管理料、大茅・成器・麻生) | |
| | 果樹振興対策事業費 | 新 6,773 | 梨・柿・ぶどう等の生産振興の取組みを支援 | |
| | みんなでやらいや農業支援事業費 | 4,500 | 生産規模拡大を目指す意欲のある農業者の農業用施設・機器等導入を支援 | |
| | もうかる6次化・農商工連携支援事業費 | 6,000 | 加工・製造・流通・販売までの6次産業化や農林水産業と商業・工業等の連携による商品製造等の取組みを支援 | |
| | 野生鳥獣被害防止事業費 | 21,889 | 野生鳥獣捕獲奨励金・侵入防止柵設置等に対する支援 | |
| | 減容化施設管理運営費 | 新 14,504 | 鳥取市鳥獣減容化施設運営費 | |
| 林務水産課 | 林道維持管理事業費 | 1,247 | 林道の舗装、路肩修繕、除草等維持経費 | |
| 農村整備課 | 環境保全型農業直接支払交付金 | 2,915 | 環境保全に効果の高い営農活動への支援 | |
| | 農道舗装補修等事業費 | 2,207 | 農道・用排水路等の農業用施設の整備及び補修に係る経費 | |
| | 多面的機能支払事業費 | 21,213 | 地域で行う農地維持や農業用施設の点検等の共同活動に対して支援 | |
| | 中山間地域等直接支払交付金 | 15,165 | 農業の生産条件が不利な地域において農業生産に必要な水路や農道の維持管理等に關する活動を支援 | |
| 交通政策課 | 生活交通確保対策事業費 | 8,533 | バス代替タクシー運賃補助 | |
| 都市環境課 | 殿ダム対策費 | 23,878 | 殿ダム周辺広場管理費等 | |
| | 河川維持管理費 | 1,049 | 河川浚渫事業費(大門川) | |
| | 治水対策事業 | 30,000 | 糸谷川改良工事・移転補償費 | |
| | 公園管理費 | 1,201 | 公園管理費等 | |
| 道路課 | 道路台帳整備費 | 新 7,265 | 道路台帳修正業務(国府管内分) | |
| | 道路管理費 | 7,174 | 道路施設管理緊急補修費 | |
| | 一般道補修費 | 1,500 | 一般道路補修工事費他 | |
| | 防災・安全交付金事業費 | 10,455 | 広西1号線整備工事費 | |
| | 交通安全施設事業工事費 | 150 | カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設修繕費 | |
| 文化財課 | 池田家墓所管理補助金 | 11,414 | 史跡「鳥取藩主池田家墓所」保存整備経費他 | |
| | 旧美歎水源地水道施設管理活用事業費 | 5,961 | 旧美歎水源地水道施設の管理活用経費 | |
| | 因幡万葉歴史館管理費 | 新 52,757 | 因幡万葉歴史館指定管理料、国府史跡ネットワーク案内 広場維持管理経費、「令和の万葉大茶会」開催費 | |
| 国府町総合支所 | 地域振興課 | 国府地域活性化推進事業費 | 749 | 国府地域活性化に要する事業経費 |
| | | 総合支所統括費 | 158 | 支所長経費(旅費等) |
| | | 地域伝統芸能保存事業費 | 865 | 因幡の傘踊りの保存・伝承事業「因幡の傘踊りの祭典」開催事業委託費 |
| | | 万葉集朗唱の会開催事業費 | 1,500 | 大伴家持が詠んだ歌を朗唱する「万葉集朗唱の会」開催事業補助金 |
| | | 万葉フェスティバル開催費 | 3,300 | 万葉集を編さんした大伴家持を称えたた短歌募集や記念講演を行う「万葉フェスティバル」開催事業委託費 |
| | | 万葉のふる里こくふまつり補助金 | 1,700 | 万葉のふる里こくふまつり実行委員会補助金 |
| 産業建設課 | 国府フィッシングフェスタ補助金 | 2,220 | 国府フィッシングフェスタ実行委員会補助金 | |
| | 教育委員会事務局 国府町分室 | ウォークラリー大会補助金 | 260 | 国府地域の各史跡等を巡る「万葉ウォークラリー大会」開催事業補助金 |
| 合計 | | 357,645 | | |

令和3年度 地域特定課題提案一覧

資料3-1

| 提案委員 | 課題名 | 提案理由 | 課題の内容 |
|-----------------------|---------------------|---|--|
| 1 磯見 義隆 | 郷土愛啓発事業について | 自分が生まれ育った処に誇りが無ければ、地域愛は育ちにくい。地域に愛が無ければ人創りも難しい。 | 国府町の歴史の勉強会から始めたらどうでしょう。 |
| 2 協議済 岸本 武司 | 十王峠土地の有効利用について | 国府町の奥部は、過疎地・高齢者の多い山間地等将来性が見えない。この地区の県と市の共有土地を利用し、日の当たるところを整備ができないか。 | 山林を業者に転売したことからは産業廃棄物処分場になってしまふところを、反対運動の結果、平成4年に県と国府町の共有として土地を購入してもらった。その後は、山の学校構想も絶ち切れたまま現在に至っているが、その土地を整備できないか。 |
| 3 山本 暁子 | 国府町での不登校児の対応制度について | フリースクールの「すなはま」が旧市にはあるが国府町にはない。児童数の少ない国府町はすなはまに誘導されるのは問題ないと思うが、中山間地の子どもにはハードルが高い。 | ○中山間地の子どもへのオンラインサポートの検討は。 ○「すなはま」への窓口としてハートフルスペース（教育支援センター）を利用するとして、そこまでの誘導はどうか。 |
| 4 協議済 木下敏明 | 施設の利用 | フィッシングフェスタ会場にある、つかり用プールが年に一度しか利用されて見ない。 水を引き込む水路未完成のまま当初の計画どうりに施工されておらず、市民が使用できない。 | ダムを核とした振興策を考えた時、周辺施設・各イベントなどが充実してきているが、この施設だけは費用対効果がでない。 市と商工会の行政懇談会で度々取り上げているが、結論がでない。 市の町内会、各種団体が気軽に施設を使用できるように水路整備を計画実施してほしい。 |
| 5 木下裕一朗 | 中山間地域への移住者の誘因について | 国府町では、旧市に近いエリアとそうでないエリアで人の出入りの差が大きい。 | あおば・宮下地域では、新しく入ってくる人も多いが、それ以外では人口は減る一方であり、持続可能な地域を国府町全体で目指していく為に、中山間地域を抱えるハードルを明らかにして今後につなげる。 |
| 6 松島冷子 | ジオパークエリアの自然観光スポット整備 | 国府町は自然が豊かなので、扇ノ山でキャンプ・グランピング等自然を楽しめる体験型観光ができないか。 | 新しい事業の提案 |

地域特定課題提案に対する現状

○提案の内容

| | |
|-------|---|
| 提案委員 | 山本 暁子 |
| 課題名 | 国府町での不登校児の対応制度について |
| 提案理由 | フリースクールの「すなはま」が旧市にはあるが国府町にはない。児童数の少ない国府町はすなはまに誘導されるのは問題ないと思うが、中山間地の子どもにはハードルが高い。 |
| 課題の内容 | ○中山間地の子どもへのオンラインサポートの検討は。 ○「すなはま」への窓口としてハートフルスペース（教育支援センター）を利用するとして、そこまでの誘導はどうなっているのか。 |

○現状等

| | |
|-------|--|
| 概況 | <p>サポートルーム「すなはま」について、担当部署に問い合わせたところ、サポートルームに入級する児童生徒は年度ごとに更新しており、毎年通う児童生徒が変わっている状況とのことでした。集団が苦手だったり、学習面に不安を抱えていたり、いろいろな事情の子供たちが在籍しているそうです。</p> <p>「中山間地の子供たちにはハードルが高いのでは」とのことですが、令和2年度及び令和3年度には、国府町の小学生、中学生が複数名利用していたとのことでした。ただ、小学生は保護者による送迎が必要なことから、送迎が課題のひとつであるようです。</p> |
| 状況 | <p>また、サポートルームの周知は、校長会や行政懇談会のほか、毎月発行している「すなはまだより」、鳥取市総合教育センターのホームページ等、あらゆる方法で行っているとのこと、学校から保護者や本人に紹介する場合は、保護者からの希望で利用する場面もあるそうです。いずれにせよ、学校を通してサポートルーム担当に連絡し、見学、体験、入級の手続きを進めることになっていきます。</p> |
| 今後の方針 | <p>なお、オンラインによるサポートについては、現在検討中とのことでした。</p> |

保護者のみなさまへ

突然、わが子が「学校へ行きたくない」と言われると、「なぜ？」とあわててしまうと思います。そんな時は、心をしずめ、落ち着いて考える必要があります。次のような悩みがあれば、サポートルームの利用を考えていただくことも含めて早めに学校へ相談しましょう。

遅刻や早退が多くなる

毎朝、からの不調を訴える

学校や友達の話がなくなる

休日の後、登校をしぶる

昼夜の生活が逆転している

【ご家庭では…】

- 温かい家庭の雰囲気になるよう笑顔で接しましょう。
- お子様が自分の思いを話そうとするときは、じっくりと聞いてあげましょう。
- 親子で一緒に家事をしたり遊んだりして、家族のふれあいの場を大切にしましょう。

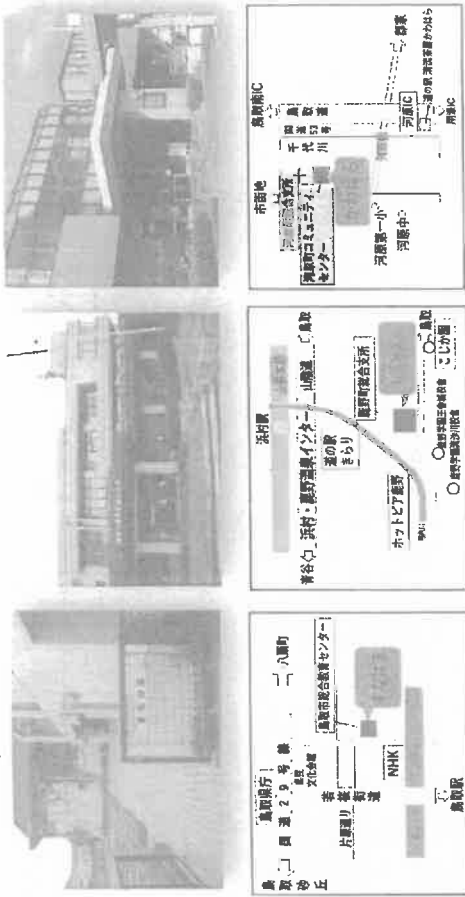
Q&A

- Q. 自主学習・学び合い活動・ふれあい活動とは、それぞれどんな内容ですか？
- A. 自主学習は、一人一人に合わせた内容に取り組みます。学習習慣を身につけて学習意欲を高めることをねらっています。学び合い活動は、集団への適応力や社会性を育てることをねらいとし、ソーシャルスキルやゲーム、スポーツ等を行います。ふれあい活動は、毎週火曜日に位置づけ、人との関わり方や社会性を養うことをねらい、様々な自然体験や社会体験活動などをセンター内外で行います。
- Q. 学校との関係はどうなりますか？
- A. 転校ではありません。学校に籍を置いたままです。心身の状態でいつでも学校の相談室や学級に通うことができます。学校とも連絡を取り合いながら支援していきます。(在籍している学校長の判断により出席扱いになります。)
- Q. サポートルームのきまりはありますか？
- A. 在籍の学校に準じます。学校で制服着用などの場合は制服を基本とします。携帯電話やゲーム機などの遊び道具、マンガ等は持ちできません。通級方法は、徒歩、自家用車、公共交通機関(バス、JR)です。自転車での通級は認められません。原則小学生は保護者の送迎をお願いします。
- Q. 何人くらいが学んでいるのですか？
- A. 年によって多少異なります。ここ5年間、サポートルームには20名前後の児童生徒が正式入級し、学校復帰や社会的自立をめざしています。入級の相談は年間通して随時行っています。
- Q. 入級の相談をしたいのですが？
- A. まずはお子さんにどんな環境がよいかなど学校の先生と十分に相談されることが大切です。学校との相談の結果、入級の希望がある場合は、学校を通して総合教育センターに連絡していただきます。

鳥取市総合教育センター

サポートルーム

「すなはま」 「レインボー」 「かわはら」



サポートルーム「すなはま」(鳥取市総合教育センター内2階)

〒680-0053 鳥取市寺町150
TEL (0857) 36-6060 FAX (0857) 26-3878

サポートルーム「レインボー」(鹿野町総合支所内2階)

〒689-0405 鳥取市鹿野町鹿野1517
TEL (0857) 84-6033 (兼FAX)

サポートルーム「かわはら」(河原町コミュニティセンター内2階)

〒680-1221 鳥取市河原町渡一本277-1
【問合せ先】鳥取市総合教育センター
TEL (0857) 36-6060 FAX (0857) 26-3878

ここへの相談電話 TEL (0857) 26-3877(受信専用ダイヤル)

担当 鳥取市教育委員会 総合教育センター (0857) 36-6060

サポートルームとは

鳥取市教育委員会では、登校しづりや不登校などにより欠席日数の多い児童・生徒のため、に3つのサポートルーム「すなはま」「レインボー」「かわはら」を設置しています。

- お子さんの心に寄り添い、不安や悩みの解消を図ります。
- 個に応じた学習活動や学び合い活動を取り入れ、学習への意欲や集団活動への自信を高めていけるよう支援します。
- 学校と連携し、お子さんの学校復帰や社会的自立ができるよう支援します。
- 通所のペースは、学校・保護者と相談しながら変更することができます。



個別学習・ふれあい活動について

- 1 心の安らぎと元気の回復
学校に行かないで自宅にいるお子さんが、安心して通える場所です。指導員とのふれあいや心を開かれ、いろいろな活動に参加されています。

2 自立を助ける活動

※ サポートルーム「すなはま」一週間の予定表

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------|------|------|------|------|
| 9:30~9:45 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 9:45~10:00 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 10:00~10:50 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 10:50~11:00 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 11:00~11:50 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 11:50~12:00 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 12:00~13:00 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 13:00~14:10 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |
| 14:10~14:30 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 | 自主学習 |

- ※ 個々の心身の状況によって生活時程や活動内容を決めます。
- ※ 午前中は、教科学習を中心に個別の活動を行います。
- ※ 火曜日のふれあい活動では、様々な社会体験・自然体験など、人とのかわわりをとおして自主性や社会性を養います。

サポートルームへの入級について

- 1 対象となる児童・生徒
学校に登校したいという気持ちはあるが、登校できない鳥取市在住の児童・生徒

2 開室について

○開室日
原則として学校の授業日（月～金曜日）
毎月最終金曜日は閉室

○開室時間
月～木 午前9時30分～午後2時30分
金曜日は正午まで

〈すなはま〉

○開室日
火曜日・木曜日
金曜日

○開室時間
午前10時～午前12時

〈レインボー〉

○開室日
火曜日・木曜日
金曜日

○開室時間
午前10時～午前12時

〈かわはら〉

○開室日
状況に応じて相談の上対応します。

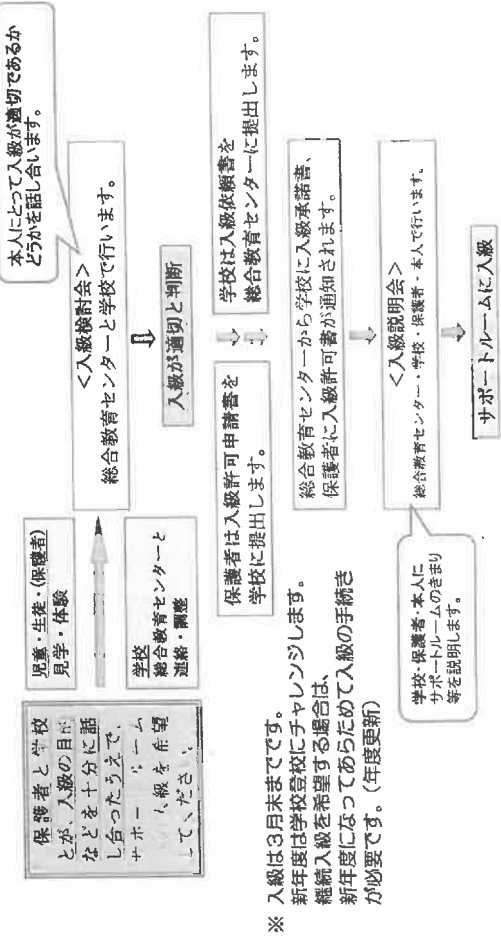
○開室時間
午前10時～午前12時

※入室日や活動時間は一人一人の状況により設定します。
※長期休業日は学校に準じて閉室です。

3 相談、見学、体験について

入級の相談、見学、体験をご希望の場合は、初めに学校とご相談ください。その後、学校からご希望内容をお聞きします。

4 入級の手続き



地域特定課題提案に対する現状

○提案の内容

| | |
|-------|---|
| 提案委員 | 木下裕一郎 |
| 課題名 | 中山間地域への移住者の誘因について |
| 提案理由 | 国府町では、旧市に近いエリアとそうでないエリアでの出入りの差が大きいため。 |
| 課題の内容 | あおば・宮下地域では、新しく入ってくる人も多いが、それ以外では人口は減る一方であり、持続可能な地域を国府町全体で目指していく為に、中山間地域が抱えるハードルを明らかにして今後につなげる。 |

○現状等

| | |
|-------|---|
| 概況 | 鳥取市の概況は、移住者（I・Uターン者）の85%は市街地であり、過疎化・限界化する中山間地域へは多くない。 |
| 状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・移住者の世帯割合は20代が44.2%（1448人/1478人）、30代が28.5%（760人/1552）。20代の主は単身だが、30代では複数世帯が多くなっており、性格の違いが浮き彫りとなっている。 ・住宅別移住世帯数では人数割合が民間賃貸が45.4%（1225世帯/1943人）、空き家が賃貸5.8%（130世帯/246人）、購入1.6%（34世帯/67人）、実家・身内の家29.6%（905世帯/1268人）。Iターンでは8割が民間賃貸であり、中山間地域が敬遠されていることが表れている。 ・理由別の移住者人数割合は、就職39.6%（1215世帯/1693人）が最も多いが、田舎暮らしの10%（230世帯/428人）は注意すべきである。都市の人口に比較し、中山間地域においては、インパクトが大きいためである。鹿野町3.4%（73世帯/146人）、河原町3.4%内は（91世帯/147人）際立っている。 |
| 今後の方針 | 中山間地域移住のハードルは、「住む家」や「仕事」である。また、地域社会に馴染み難いという点もあるが、「田舎暮らし」希望者も一定数あり、先行事例等の分析するなどして対応していきたい。 |

令和4年度国府地域振興会議のスケジュールについて

資料 4

| 令和3年度（実績） | | 令和4年度（案） | |
|------------|--|-----------|--|
| 第1回（4/22） | <ul style="list-style-type: none"> ○総合支所等の体制について ○令和3年度支所関係予算について ○地域振興会議スケジュールについて | 第1回（4/26） | <ul style="list-style-type: none"> ○総合支所等の体制について ○令和3年度支所関係予算について ○地域振興会議スケジュールについて |
| 第2回（5/31） | <ul style="list-style-type: none"> ○鳥取市新市域振興ビジョン及び推進計画の改訂について ○新市域振興ビジョン推進計画の進捗について ○地域特定課題と視察研修についての説明 | 第2回（5月） | <ul style="list-style-type: none"> ○新市域振興ビジョン推進計画の進捗について ○地域振興会議で協議すべきテーマについて |
| 第3回（7/29） | <ul style="list-style-type: none"> ○地域特定課題の決定と視察先の選定 | 第3回（7・8月） | <ul style="list-style-type: none"> ○地域振興会議で協議すべきテーマの検討 |
| 第4回（10/18） | <ul style="list-style-type: none"> ○視察研修：国府町内 | 第4回（10月） | <ul style="list-style-type: none"> ○協議 |
| 第5回（11/25） | <ul style="list-style-type: none"> ○地域特定課題 | 第5回（11月） | <ul style="list-style-type: none"> ○東部地域合同地域振興会議 |
| 第6回（2/17） | <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染防止のため中止 資料を送付し、会議の開催に替えた。 | 第6回（1・2月） | <ul style="list-style-type: none"> ○新市域振興ビジョンの進捗について ○協議 |